

技能検定(都道府県方式)作業数の推移(平成14年度～)

参考1-2

	新設	廃止	統合 (数字は統合によって減少した作業数)	増減	累計
平成14年度	—	① (特許製図作業)	⑨ (活版文選作業・活版植字作業・写真植字作業・電算写真植字作業→DTP作業へ統合、単色写真製版作業、写真凸版製版作業・デジタル製版写真撮影作業→デジタル製版カーキヤ作業へ統合、デジタル製版修正作業・デジタル製版焼付け作業→デジタル製版校正作業へ統合)	▲10	310
平成15年度	—	—	④ (曲げ成型矯正作業→構造物鉄工作業へ統合、内燃機関組立て作業・非量産形内燃機関組立て作業→量産形内燃機関組立て作業へ統合、凸版印刷作業→オフセット印刷作業へ統合)	▲4	300
平成16年度	① (織物・ニット浸染作業)	⑧ (ビル設備管理作業(指定試験機関方式に移行)、銅合金るつぼ炉溶解作業、銅合金反射炉溶解作業、銅合金誘導路溶解作業、軽合金るつぼ炉溶解作業、軽合金反射炉溶解作業、コンクリート「レバ」建築防水工事作業、眼鏡レンズ加工作業)	① (機械保全作業→機械系保全作業・電機系保全作業へ統合)	▲8	296
平成17年度	—	—	—	—	288
平成18年度	—	① (ワキウグエア製造作業)	—	▲1	288
平成19年度	① (ビニル樹脂積層防食作業)	③ (家庭用電気治療器調整作業、ほうろう加工作業、浴槽設備施工作業)	④ (7L製室内建具製作作業→木製建具機械加工作業へ統合、吹付積層成型作業→手積み積層成型作業へ統合、機械ろくる成型作業・鋳込み成型作業→手ろくる成型作業へ統合)	▲6	287
平成20年度	④ (数値制御平面研削盤作業、数値制御円筒研削盤作業、数値制御ホブ盤作業、デジタルイラストレーションCAD作業)	—	⑦ (ネット旋盤作業・形削り盤作業・立削り盤作業・平削り盤作業→普通旋盤作業へ統合、簡易箱製造作業→貼箱製造作業へ統合、立体図作成作業・立体図仕上げ作業・デジタルイラストレーション作業→デジタルイラストレーション手書き作業へ統合)	▲3	281
平成21年度	② (木質系床仕上げ工事作業、肖像写真デジタル作業)	④ (電子製版CEPS作業、デジタル製版カーキヤ作業、デジタル製版校正作業、スレート工事作業)	—	▲2	278
平成22年度	—	⑬ (横編みニット製造作業、横編みニット縫製作業、丸編みニット・縦編みニット縫製作業、デジタルミカス製品製造作業、板物漆器素地製造作業、挽物漆器素地製造作業、曲物漆器素地製造作業、漆下塗り作業、漆塗り立て作業、ろいろ塗り作業、沈金作業、蒔絵作業、螺鈿作業)	—	▲13	276
平成23年度	—	⑬ (工業彫刻、金属バフ研磨仕上げ作業、製材のこ目立て作業、編組竹工芸品制作作業、割組竹工芸品制作作業、丸竹加工竹工芸品制作作業、ガラス製品成形作業、理化学ガラス機器製作作業、れんが積み作業、コンクリート積みブロック工事作業、建築製図手書き作業、建築製図CAD作業、建築透視図製作作業)	—	▲13	263

※ 〇部は職種の統廃合に伴う作業の統廃合。

※ ○で囲った数字は、当該年度に施行、同年度の試験実施計画に反映されているもの(平成24年度の木工機械整備作業等についてのみ、次年度からの反映。)

□で囲った数字は、翌年度の試験実施計画に反映されているもの。

	新設	廃止	統合 (数字は統合によって減少した作業数)	増減	累計
平成24年度	—	—	③ (書籍製本作業・雑誌製本作業・商業印刷物製本作業→製本作業を新設し統合、木工機械調整作業・木工機械修理作業→木工機械整備作業を新設し統合)	▲ 3	250
平成25年度	—	—	—	—	247
平成26年度	—	—	③ (鑄鉄キボウ溶解作業・鑄鉄誘導炉溶解作業→鑄鉄溶解作業を新設し統合、鑄鋼7-7炉溶解作業・鑄鋼誘導炉溶解作業→鑄鋼溶解作業を新設し統合、銅合金鑄物鑄造作業・軽合金鑄物鑄造作業→非鉄金属鑄物鑄造作業を新設し統合)	▲ 3	247
平成27年度	—	② (ラップ盤作業、手ろくろ成形作業)	① (紳士既製服型紙製作作業・紳士既製服縫製作業→紳士既製服製造作業に統合)	▲ 3	244

※ ___部は職種の統廃合に伴う作業の統廃合。

※ ○で囲った数字は、当該年度に施行、同年度の試験実施計画に反映されているもの(平成24年度の木工機械整備作業等についてのみ、次年度からの反映。)

□で囲った数字は、翌年度の試験実施計画に反映されているもの。